

事業所名

アスレチックてるてる

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

28日

法人（事業所）理念	雨を晴れに変える「てるてる坊主」のような場所を提供したい。			
支援方針	スポーツ等の活動を通じて、人との関わり方を学ぶことや、ルールや決まりを守ること等、個人や集団行動がよりスムーズに行えるような経験の場にする。			
営業時間	平日11:30～17:45 土・祝・長期休暇10:00～16:15	送迎実施の有無	あり	
プログラム	支援項目	支援内容	5領域	
本人支援	集団活動（運動）	サッカー	ドリブルやパス、シュート等のサッカーの基礎になる動きを個人として取り組み、ミニゲームを通してチームでの取り組みを行いし、サッカーを楽しめるよう支援する。また、ルールや順番を守る等の理解を促す。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 健康・生活 人間関係・社会性
		プール	水に慣れる、水遊び、遊泳等ひとりひとりに合わせてプール活動が楽しめるよう支援する。また、着替えが難しい利用者に対しては手伝いながら自分でできるように促しながら行う。プール内で大声を出さない等のルールの理解を促す。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 健康・生活 人間関係・社会性
		基礎運動	走る・投げる・跳ぶ等の運動の基礎になる動きを鬼ごっこやドッチボール等の遊びを通して運動そのものを楽しめるよう支援する。また、ルールや順番を守る等の理解を促す。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 健康・生活 人間関係・社会性
		室内運動	卓球やモルック、ボッチャ、サーキット等の運動を個人やチームを通して運動を楽しめるよう支援する。また、ルールや順番を守る等の理解を促す。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 健康・生活 人間関係・社会性
	集団活動（室内）	制作	毎月、季節に合わせた壁面の製作を行い、職員の説明を聞いて一つの物を作る喜びや達成感を持てるよう支援する。	認知・行動 言語・コミュニケーション
		クッキング	食に興味を持てるようみんなで協力して食物を作る楽しみを持てるよう支援する。	健康・生活 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	お出かけ	お買い物	決められた金額で自分の好きなおやつを選び、買い物に対する意欲を向上できるよう支援する。また、公共の場でのルールやマナーの理解を促す。	健康・生活 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
		施設見学	施設内や公共施設等のルールやマナーの理解を促しながら、さまざまな体験や経験を得る場を設ける。	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
		収穫体験	季節に応じた農作物を収穫することで食に対する関心や理解を深める場を設ける。	健康・生活 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	身辺自立	整理整頓	自分のものはできる限り自分で持つ、荷物は自分の棚に入れる、おもちゃや宿題等出したものをそのままにしない等、将来を見据えた際に自分のことは自分でできるよう、自立性を促す声かけを行う。	健康・生活 人間関係・社会性
		衛生管理	外から帰ってきた際は手洗いと消毒を促し、自ら風邪や感染症等の予防に努めるよう促す。また、トイレについては自分から行くことができない利用者については声かけを積極的に行う支援を行う。	健康・生活
		スケジュール管理	1日のスケジュールをホワイトボードで掲示し、時間とスケジュールを共有することで、見通しを持った時間の使い方ができるように促す。	健康・生活 認知・行動
食事介助		事業舗内で昼食を食べる際は、食事のマナーを学びながら、食事が楽しいと思える場を設ける。おやつも同様である。	健康・生活	
家族支援	保護者面談、毎日の活動や出来事を連絡帳にて保護者へ伝達、保護者会の開催、延長支援サービス	移行支援	幼稚園・保育園・小学校との連携、退所後の相談	
地域支援・地域連携	幼稚園・保育園・小学校との情報交換、地域のスーパーや商業施設へのお買い物、地域施設の見学	職員の質の向上	事業所内研修（虐待防止や身体拘束の適正等）、外部への研修等への参加、ミーティング	
主な行事等	夏祭り、クリスマス会、初詣、収穫体験、施設見学、クッキング			

※上記表の5領域の設定については、個人により必要な領域を考慮支援計画に反映しております。また、上記の表に5領域が含まれていない場合であっても、個人に必要な領域である場合は付け加え反映しております。